

学生マジック・ネットワークへのお誘い

<http://www.student-magic.net/>

動画ダウンロードはトップ画面から「DB(データベース)」をクリック！

学生マジック・ネットワークは
団体同士で横のつながりを深めながら
財産を共有する為のネットワークです

学生マジック・ネットワーク発足の経緯

学生マジックは学生のみで運営されているため、4年も経つとすっかりメンバーが入れ替わってしまいます。このため、これまで長い歴史と実績を持つにも関わらず、公演映像やパンフレットなどの公演記録はどこにもまとめられていません。古い物では完全に無くなってしまったものもあるでしょう。これを収集し、まとめ、有効に活かすネットワークシステムを作りました。それが“[学生マジック・ネットワーク](#)”です。学生マジックのOB達により運営されているため、特定団体の意見に偏ることなく、長期に継続して運用して行けます。学生マジック・ネットワークに加入することで、団体同士で横のつながりを深めながらオンラインで映像等の電子データを共有することが出来ます。

加入によるメリット

資料の保管

公演のマスター映像や公演資料、その他公演に関する情報を入力し電子データに変換、データベースに登録し、閲覧、検索が容易な形で学マ研のサーバーに保管します。データ自体はパスワード領域に保管します。

映像の入手

直接交流を持つのが難しい他団体の映像が手に入れます。また、検索システム、ランキングシステムにより見たい映像に簡単にアクセスできます。

交流の糸口

他団体との交流を希望する場合に、連絡の窓口を手に入れます。また、将来的にネットワーク内での交流イベントやオールスターショーなどに参加できるようになります。

加入条件

学生マジックの団体であること

加入は、学生が主催しているマジック団体に限ります。

連絡係の設置

各団体につき、学マ研との窓口となる連絡係を1名決めて頂きます。主な仕事は、学マ研への情報提出と双方からの連絡窓口です。

情報の提出

公演日程や公演後の記録を、データの形で提出して頂きます。

加入費用は無料です！！

お問合せはコチラ gakuma@student-magic.net

学生マジック・ネットワーク補足資料(1/4)

発足の経緯

この学生マジック・研究会(学マ研)は、山口県でアマチュアマジシャンとして活躍されている綿田敏孝氏が提唱し、その他4人の学生マジックファンによって結成されたものです。当初の考えでは、「学生マジックには長い歴史と誇れる実績があるのだから、誰かが記録を残していかなければならないのではないか」という事でした。これが次第に、ただ記録を残すだけでなく、双方にとってメリットのある運用を考えるようになってきました。現在はその他大学OBを含め9名のメンバーで運営されています。

双方のメリット

学マ研は、記録を集めて、保存する事そのものが報酬となります。もちろん、その過程で良質の演技を大量に見られるということもあります。一方、学生の参加団体は単純にビデオ等の資料管理が数段楽になります。現在、信頼できるサーバーレンタル会社にサーバーを借りそこに映像等のデータを保管するとして数千円~数万円/月の費用がかかるでしょう。さらに映像をmpeg2からより圧縮率の高いファイル形式に変換、演技ごとにチャプター作成、演者名、演技名登録、検索、ダウンロード等のデータベース登録をするとなるととてつもない手間暇がかかります。これらをすべて学マ研が代行して行います。学生参加団体にとっては会員やOBにビデオを配るにもダビングして送付するという手間暇から解放され、メールでパスワードを会員に送ればよいということになります。

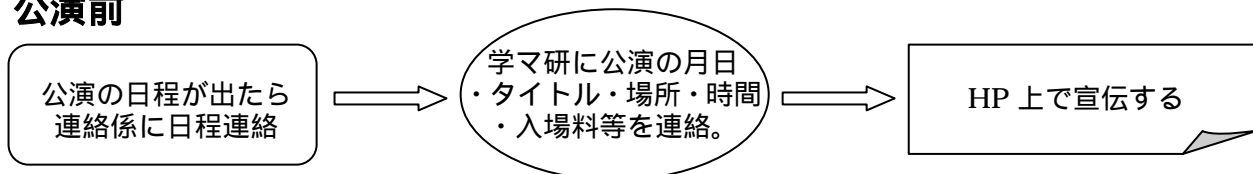
更に、良質のビデオの入手が容易になる為、団体のマジックのレベルを大きく伸ばすことができるでしょう。また、もっと重要なことは、交流の糸口を掴むことができるということです。私たち学マ研メンバーは、随分たくさんショーを見ていますし、保管ビデオが多くなればオススメの映像紹介や交流希望団体の斡旋、歴代スターへの連絡をつけることもできます。また、これは時代とともに価値が出て来ることですが、明確に記録に残すことで演技のオリジナリティを守ることもできるようになります。

具体的な動き

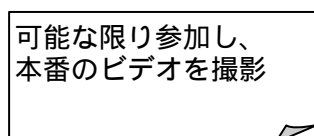
お互いに密接に連絡を取り合うことでトラブルを防ぐスタンスで行きたいと考えております。お手を掛けますが「連絡係」を各団体に1名置いてもらうこととなります。

が参加団体の動きで、 が連絡係の動き、 が学マ研の動きです。

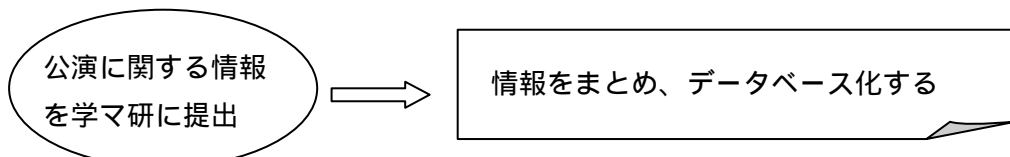
公演前



公演中



公演後



連絡係のお仕事

決まりきった仕事ですし、そう難しいことは要求いたしません。ただ、できれば密接に連絡を取りたいので、問い合わせに対する返信は確実にする事と、引継ぎの方をきちんとご紹介頂けると大変助かります。

仕事 1. 公演（発表会等）の日程連絡

公演（発表会等）の日程が出ましたら、学マ研に連絡してください。

日時・タイトル・場所・入場料・備考などです。

大学祭や家族会、OB のイベントなども、一般参加できるものは全てお知らせ下さい。

仕事 2. 資料提出

公式発表会に関しては必ず、そうでないものはできる限りで結構ですので、以下の資料を公演ごとに提出して下さい。

- ・ 公演パンフレット（郵送、もしくは電子データ送付）
- ・ 公演映像（郵送）
- ・ 公演資料（データ提出）

公演パンフレット・公演映像は郵送でお渡し下さい。

公演資料は、公演後、2週間後までにデータベースにアップロードして下さい。

また、公演映像は可能な限りマスターテープをお貸し願います。

仕事 3. 資料保持

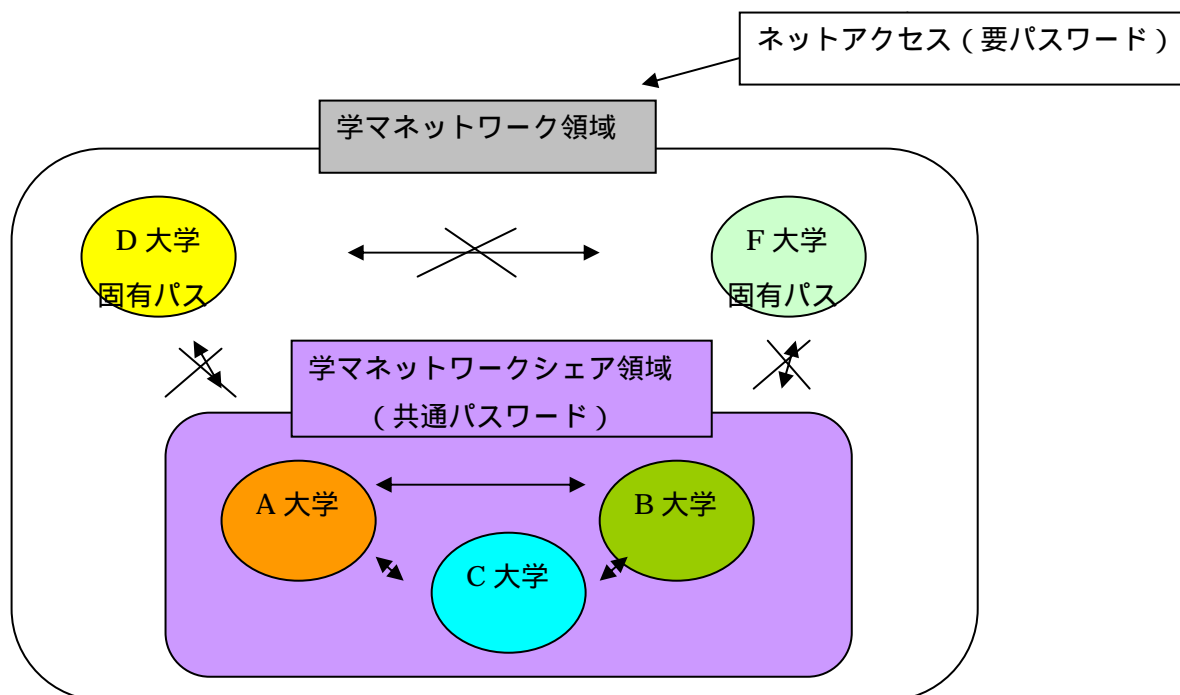
資料提出を円滑にミス無く行う為に、以下のデータを積極的に集めておいて下さい。

- ・ 部員名簿のテキストデータ（読み仮名つき）
- ・ 公演パンフレットのテキストデータ
- ・ 演技で使用している BGM の曲名・アーティスト名（正確な表記で）

仕事 4. 部員・学マ研の連絡窓口

学マ研からは、学生マジックの歴史を保管して行く上で欠けている年の公演ビデオなどをお願いすることがあります。

サーバー領域の概念



学マネットにアップしたデータは学マ研サーバー内の学マネットワーク領域(要パスワード)に保存されます。この学マネットワーク領域には2つの領域がありシェア領域(例; A,B,C 大学)とスタンドアローン領域(D,F 大学)があります。

スタンドアローン領域は保管だけを目的としたもので各大学会員固有のパスワードが発行されます。スタンドアローン領域のクラブは自分のクラブの映像だけを見ることが出来ますが他大学の映像を見ることは出来ません。またこの領域に属するクラブは他大から映像を見られることがありません。

シェア領域のクラブはシェア領域に属するクラブの映像の相互閲覧が可能になります。こちらの方がランキング等のシステムが充実しているので学マネットに参加する際は通常こちらのシェアでの参加をおすすめします。またシェア領域での参加の場合でも、やむを得ず見せたくない演者の演技がある場合、個別にアクセスレベル設定が可能なので個別の演技で不可視設定が可能です。

スタンドアローン、シェアどちらのケースでも学マネットに参加可能です。

(将来的にはより細かい公開レベル設定を付加し、個別演技ごとの領域設定が可能です)

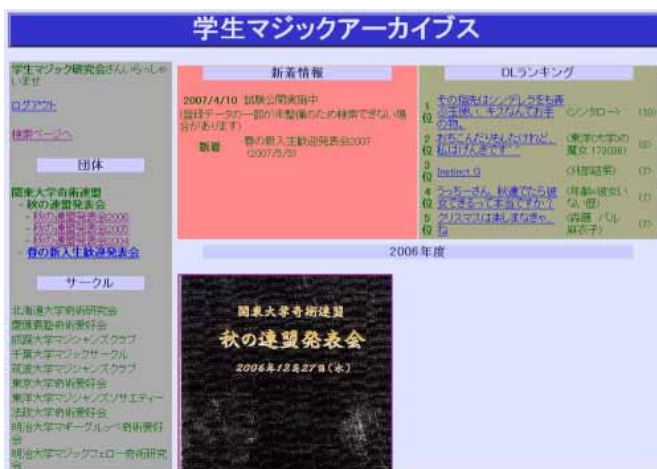
データベースの活用

トップページから「DB(データベース)」をクリックしてみてください。

発表会のパンフレットの演技・演者欄をクリックすると、その演技が見られます。また検索ページから演目、演者、発表会年度で検索が行えるので自分の見たい演技が容易に見つかります。

ダウンロードした動画はMPEG4ベースなので高画質で、そのままipodや動画ビューワーに入れて閲覧が可能です。基本的にパンフレットも電子化してネット上に保存するので散逸することがありません。

また、「ダウンロードランキング」を見れば、どの演技が人気があるかがわかるようになっています。



サークル別、年度別 発表会ディレクトリ



検索画面

さらに将来にはこのようなことを予定しています。

オリジナル演技の認定

オリジナル項目をつくり、演技、技術、演出に対してオリジナル認定をします。学生マジックには時折特異的な演技が発生しますが、オリジナル考案者が誰なのかわからなくなるケースが発生します。オリジナル認定をすることで、オリジナル、考案者の価値を高めます。

2次資料の作成

演技があつまりDBとして活用が可能になれば各年のトレンドデータも作製可能です。学生マジックの推移を客観的に知ることが出来ます。

また、加入していない団体には宣伝をしてあげてください。加入団体が増えれば増えるほど共有財産は充実し、ネットワークの価値が高まっていきます。

これからも一緒に学生マジックを盛り上げていきましょう！